

## 人を対象とする医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日：H29年8月23日
研究課題名：骨転移を有する非小細胞肺癌患者に対して放射線療法後にニボルマブを投与する第Ⅱ相臨床試験
研究期間：倫理審査承認後～西暦2022年7月
研究対象：骨転移に対して放射線療法後にニボルマブを投与された非小細胞肺癌患者さん
対象材料 ■その他（診療録） 上記材料の対象期間 倫理委員会承認後 5年間
意義・目的： 骨転移のある非小細胞肺がんの患者さんに対して満足のいく治療効果が得られる治療方法がない中で、今ある治療方法を組み合わせることで、効果を上げることができないかと考えました。骨転移があり痛みがある場合には、放射線治療を行うことにより痛みを緩和することができます。放射線治療には、局所的ながんの制御の他に、がん細胞を排除しようとする腫瘍免疫を活性化する作用があることがわかってきました。 そこで、免疫細胞を活性化する作用を持つニボルマブを放射線治療直後に投与することで、ニボルマブのみの治療と比べて治療効果を上げるのではないかと考えています。
方法： 非小細胞肺がん骨転移に対して放射線治療後、ニボルマブを投与した患者さんを対象に、前向きに属性、治療効果、毒性、治療の忍容性、転帰に関する情報等を収集いたします。これらの情報から骨転移放射線治療後に投与するニボルマブの効果を検討します。解析にあたっては、茨城県内の複数施設から得られた情報とあわせて行います。 本研究の実施に際しては、対応表を用いて匿名化し個人情報適切な保護を行います。 この研究に関する相談やお問い合わせ、またはご自身の診療情報につき開示または訂正のご希望がある場合は、下記連絡先までご連絡ください。なお、この研究の対象者となることを希望されない場合は、お申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 呼吸器内科 石川博一（代表番号 029-851-3511）